

令和3年度 特別支援学校寄贈物品 使用状況報告書【2年目】

P T A名	静岡県立袋井特別支援学校 P T A
学 校 名	静岡県立袋井特別支援学校 <input type="checkbox"/> 視覚障害 <input type="checkbox"/> 聴覚障害 <input checked="" type="checkbox"/> 知的障害 <input checked="" type="checkbox"/> 肢体不自由 <input type="checkbox"/> 病弱
設 置 部	<input type="checkbox"/> 幼稚部 <input checked="" type="checkbox"/> 小学部 <input checked="" type="checkbox"/> 中学部 <input checked="" type="checkbox"/> 高等部
全校児童・生徒数	335人

1. 使用状況

寄贈物品名	鉄棒
使用学年及び人数	小学部1年～6年・知的学級 中学部1～3年・知的学級 191人
使用頻度	ほぼ毎日(晴れた日)
使用状況	<input type="radio"/> 小学部、中学部の体育の時間に使用 <input type="radio"/> 昼休みの屋外遊びの際に使用
物品の使用による変化や効果	<input type="radio"/> 昨年に引き続き、体育の授業で使用し、児童生徒の運動機能の向上につながっています。毎年、鉄棒に取り組んでいるため、個々に成長が見られます。 <input type="radio"/> 小学部では、体育の時間に肋木や雲梯と組み合わせて、取り組んでいます。 <input type="radio"/> 初めは鉄棒が苦手だった児童も、「がんばりカード」を使ったり、教師と一緒に取り組んだりすることで、色々な技に挑戦したり、少しずつできることが増えたりしました。
今後の活用の見通しや課題	小中学部で有効に活用できるように、体育の年間指導計画作成の際に調整していきたい。
その他希望や所感など	今後も、体育や昼休みに使用し、児童生徒が運動に親しんだり、体力向上を図れるようにしていきたいです。

2. 活用の様子



いろいろな動きや技に挑戦し、
できることが増えました。